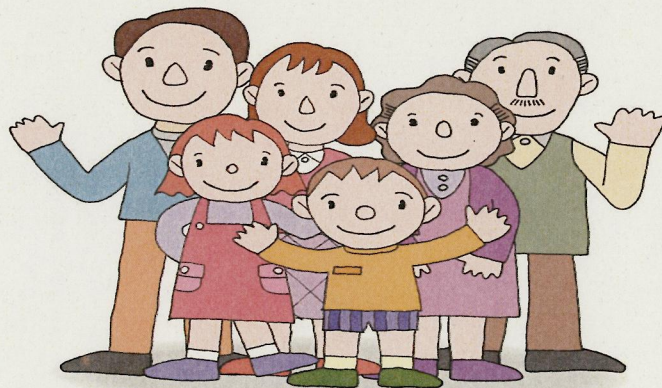


杵築市男女共同参画に関する市民意識調査



アンケート結果

送付件数 500件 (男性250件、女性250件)

回収状況 179件 (男性71件、女性108件)

回収率 35.8% (男性28.4%、女性43.2%)

年齢別状況

年代	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
男性	3	10	4	14	24	16	71
女性	6	13	19	20	31	19	108
計	9	23	23	34	55	35	179
回収率	17.6%	25.6%	30.7%	42.0%	44.0%	44.9%	35.8%

(平成24年10月19日作成)

杵築市男女共同参画に関する市民意識調査結果について

第1回杵築市男女共同参画審議会にて、提案いたしました市民意識調査集計結果について、ご報告いたします。

調査票500部発送し、回答件数179件(35.8%)の回答をいただきました。

問1 あなたの性別は？

項目	回答	割合
女性	108	60%
男性	71	40%
合計	179	

問2 あなたの年齢は？

項目	回答	割合
20～29歳	9	5%
30～39歳	23	13%
40～49歳	23	13%
50～59歳	34	19%
60～69歳	55	31%
70歳以上	35	20%
合計	179	

問3 あなたは結婚していますか？

項目	回答	割合
結婚している	136	76%
結婚していない	20	11%
結婚していたが、離婚、死別した	23	13%
合計	179	

問4 問3で「1. 結婚している(事実婚を含む)」を選んだ方にお伺いします。あなたは共働き(パート・アルバイトなどを含む)ですか？

項目	回答	割合
共働きである	67	48%
共働きでない	40	29%
夫婦ともに働いていない	32	23%
合計	139	

問5 現在、あなたのお宅の家族構成は、次のどれにあてはまりますか？

項目	回答	割合
1人暮らし	12	7%
夫婦のみ	56	32%
2世代(親子の世帯)	60	34%
3世代	23	13%
その他の世帯	26	15%
合計	177	

問6 あなたの職業は次のうち、どれにあてはまりますか？

項目	回答	割合
農林水産業	25	14%
商工業、サービス業	17	10%
開業医、弁護士、僧職等	3	2%
管理職	8	5%
事務職	19	11%
専門技術職	13	7%
技能労務職	20	12%
主婦・主夫	41	24%
学生	3	2%
その他	22	13%
合計	171	

問7 「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方がありますが、あなたはその考え方をどう思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○を付けてください。

項目	回答	割合
同感	18	10%
同感しない	91	51%
どちらともいえない	67	37%
わからない	3	2%
合計	179	

問8 あなたは、次にあげることがらについて知っていますか？

項目	知っていた	聞はいあたること	知らなかつた
男女共同参画社会	86	47	39
ジェンダー(社会的に作られた性差)	31	52	90
固定的な性別役割分担意識	59	48	62
セクシャル・ハラスメント(性的嫌がらせ)	152	16	5
ドメスティック・バイオレンス(DV:夫婦、恋人間の暴力)	147	16	10
ワーク・ライフ・バランス	50	0	73

問9 あなたは、次の分野において男女の地位は平等になっていると思いますか？

項目	男性が優遇	えどばちら男性か優い	平等である	えどばちら女性か優い	女性が優遇	わからない
家庭生活	26	81	44	11	1	9
職場	40	69	47	3	1	8
学校教育の場	9	22	99	8	0	27
地域活動や社会活動	18	73	56	3	2	16
政治の場	60	70	27	1	0	11
法律や制度の上	16	45	67	12	2	24
地域社会の通念・習慣・しきたり	47	88	21	3	1	9
社会全体	24	93	33	4	2	14

問10 家庭における役割についてお伺いします。理想(全員を対象)・現実(既婚者を対象)

項目	理想				現実			
	主に夫	主に妻	夫婦共同で	その他	主に夫	主に妻	夫婦共同で	その他
家計の管理	22	62	72	10	30	83	23	4
食料品等の買い物	3	85	70	9	1	99	33	4
食事のしたく	3	92	61	11	0	118	13	6
食事の片づけ	7	71	77	12	2	112	19	5
掃除・洗濯	5	68	84	10	1	104	24	6
乳幼児の世話・育児	1	41	91	9	0	76	23	10
子どもの教育としつけ	5	15	116	6	5	47	46	8
PTAへの出席	3	40	91	7	1	82	15	9
地域行事等の参加	42	9	100	11	43	25	51	8
高齢者の世話・介護	2	33	103	12	4	57	35	15

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように思いますか？

項目	回答	割合
結婚や出産にかかわらず、職業を持ち続けた方が良い	79	45%
結婚するまでは職業を持ち続けた方が良い	4	2%
子どもができるまでは、職業を持ち続けた方が良い	6	3%
子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方が良い	69	39%
職業を持たない方が良い	5	3%
その他(具体的に:)	8	5%
わからない	5	3%
	176	

問12 男性も育児・介護休暇を取ることができるようになっていますが、このことについてあなたはどのように思いますか？

項目	回答	割合
男性も育児・介護休暇を積極的に取るべきである	37	21%
男性も育児・介護休暇を取るとは賛成だが、現実にはとりづらいと思う	129	73%
育児・介護は女性がするべきであり、男性が休暇を取る必要はない	9	5%
その他(具体的に:)	2	1%
合計	177	

問12-2 問12で「2. 男性も育児・介護休暇を取ることは賛成だが、現実には取りづらいと思う」理由は何だと思いますか？

項目	回答
過去に取った男性が少ない	13
職場に取りやすい雰囲気がない	59
仕事が忙しい	14
仕事上、周りの人に迷惑がかかる	61
人事評価や昇給などに悪影響がある	14
経済的に困る	23
社会全体の認識が十分でない	48
その他(具体的に:)	3

問13 女性の社会進出は進んでいますが、議員や審議会委員、区長などにはまだ女性が少ないのが現状です。このように女性の参画が少ない理由は何だと思いますか？

項目	回答
男性優位の社会の仕組みや制度がある	91
女性は指導力が低いというような女性への能力に対する偏見がある	37
女性の能力発揮のチャンスが男性と同じように与えられていない	42
「女は出しゃばるものではない」という社会通念がある	54
女性の登用に対する認識や理解が足りない	51
地域の会長や政策決定の場に出られるような女性の人材が少ない	39
男性になる方が良い(なるものだ)と思っている人が多い	54
女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神がない	45
家族の理解・協力が得にくい	51
その他(具体的に:)	1

問14 自営業(農林水産業、商工・サービス業、自由業)に従事する家族に対し、労働報酬(いわゆる給料)を支払うなど金銭的な評価をすべきだと思いますか？

項目	回答
労働の金銭的評価をすべき	30
家族だから労働の評価は不要	17
本業収入があるから不要	2
かわらない	13
その他(具体的に:)	0

項目	思いやりのある人	素直な人	責任感の強い人	社会的地位のある人	身の回りのことは自分でできる人	家庭を大切にする人	思ったことをやり遂げる人	社会に貢献する人	判断力のある人	指導力のある人	経済力のある人	なし	わからない
a男の子	103	21	85	4	30	75	27	23	33	9	56	0	0
	22%	5%	18%	1%	6%	16%	6%	5%	7%	2%	12%	0%	0%
b女の子	134	75	29	1	45	96	18	13	29	1	12	0	0
	30%	17%	6%	0%	10%	21%	4%	3%	6%	0%	3%	0%	0%
c同様に育てたい	25												

問16 自治会などの地域の集まりや作業の中で、女性も男性と参加したり、男性と同じように発言することができにくい状況があると思いますか？

項目	回答
できにくい状況があると思う	67
そういうことはないと思う	85
わからない	25

問16-2 問16で「1. できにくい状況があると思う」を選んだ方に伺います。それはどんな状況だと思いますか？

項目	回答
役員は男性のみで、女性の意見が受け入れられにくい	25
決定事項については、従来、男性が取り仕切っているので女性が口を挟みにくい	37
主に男性が中心になっている活動と女性が中心になっている活動に分かれている	21
お茶出しや茶わん洗いなどは女性ができるだけするなどの役割分担がある	20
地域の活動で女性が発言することは「出しゃばり」と思われがちである	20
地域活動に自由に参加できるような家族の理解や協力が無い	6
その他(具体的に:)	2

問17 (DVIについて)あなたは、これまでに配偶者や恋人など親しい関係にある人との間で、次のようなことをしたり、されたりしたことがありますか？

項目	したことがある	されたことがある		ない	
		1年以内	それ以前		
の身体 撃へ	叩く、突き飛ばす	15	2	20	134
	殴る、蹴る	4	0	13	153
	体を気づ付ける可能性のあるもので殴る	2	0	3	161
威嚇・おどし	「殺す」「けがをさせる」などと言って脅す	1	2	5	159
	殴るふりをして、脅す	7	2	10	150
	刃物を突きつけて、脅す	1	0	2	163
	家具や食器、日用品を投げたりして、脅す	5	0	15	148
	大声でどなって威嚇する	17	7	16	135
精神的・経済的に追い詰めること	何を言っても長時間無視し続ける	18	2	5	145
	「誰のおかげで生活できてるんだ」「かいしようなし」「役立たず」「死ね」などとののしる	4	4	8	154
	大切にしている物をわざと捨てたり壊したりする	3	0	8	157
	社会的な活動や就職などを許さない	0	2	6	161
	交友関係や電話・外出・手紙などのやりとり、お金の使い道などを細かく監視・制限する	1	2	8	157
	生活費などの必要な金を渡さない、食事をさせない	0	1	4	162
性に関すること	見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	2	0	3	161
	相手が嫌がっているのに、性的な行為を強要する	3	1	6	156
	避妊に協力しない	1	0	5	157
	中絶を強要する	2	0	3	158

問17-2 問17で1つでも「されたことがある」と答えた方にうかがいます。誰かに打ち明けたり相談したりしましたか？

項目	回答	割合
警察	1	2%
女性相談所(配偶者暴力相談センター)	1	2%
その他の公的な機関(市役所・県庁・法務局など)	1	2%
人権擁護委員、民生委員、自治委員など	2	4%
民間の機関(弁護士会)	1	2%
医師会	3	6%
家族・親戚	9	19%
友人・知人	9	18%
その他(具体的に:)	2	4%
相談しなかった	20	41%
	49	

問17-3 問17-2で「10. どこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)」と答えた方に伺います。相談しなかったのはなぜですか？

項目	回答	割合
どこ(だれ)にして良いかわからなかった	0	0%
恥ずかしくて誰にも言えなかった	0	0%
相談しても無駄だと思った	2	5%
相談したことがわかると仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思った	0	0%
相談窓口などの対応者の言動により不快な思いをすと思った	0	0%
自分さえ我慢すればいいと思った	8	21%
世間体を気にした	2	5%
他人を巻き込みたくなかった	3	8%
そのことについて思い出しくなかつた	1	3%
自分にも悪いところがあると思った	6	16%
相談するほどのことではないと思った	12	32%
その他(具体的に:)	4	11%
合計	38	

問18 (セクハラについて)あなたは、これまでに次のような行為を職場の上司・同僚・学校やサークルなどの指導者・関係者、近所や地域などで付き合ひのある人に行したり、されたりしたことがありますか？

項目	したことがある	されたことがある		ない
		1年以内	それ以前	
「男のくせに根性がない」「女には仕事を任せられない」「女性は職場のはなでありさえすればいい」という	4	0	15	612
「結婚はまだ？」「子供はまだ？」としつこく言う	3	6	24	588
性的な冗談や質問、冷やかしの言葉をしつこく言う	2	0	15	612
「異性関係が派手だ」などと、性的なうわさを流す	1	0	6	624
異性の同僚をじろじろ眺めたり、容姿を話題にしたりする	3	0	12	608
ヌード写真やわいせつな本を飾ったり、見せびらかしたりする	0	0	0	636
接待や宴席で、お酌やデュエット、ダンスを強要する	2	0	39	576
さわる、抱きつく	1	0	24	596
地位や権限を利用して、性的関係を迫る	0	0	3	632

問18-2 問18で1つでも「されたことがある」と答えた方にうかがいます。誰かに打ち明けたり相談したりしましたか？

項目	回答
上司、同僚	1
職場内の相談窓口	0
公的機関(市役所・県庁・法務局など)	1
民間の相談窓口(弁護士会)	0
友人・知人・家族など	4
その他(具体的に:)	0
相談しなかった	14

問18-3 問18-2で「10. どこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)」と答えた方に伺います。相談しなかったのはなぜですか？

項目	回答	割合
どこ(だれ)にして良いかわからなかった	2	6%
恥ずかしかった	1	3%
無駄だと思った	7	22%
相談したことがわかるとしつこくなると思った	1	3%
対応者の言動により不快な思いをすと思った	3	9%
自分さえ我慢すればいいと思った	1	3%
世間体を気にした	3	9%
他人を巻き込みたくなかった	1	3%
思い出したくなかった	1	3%
自分にも悪いところがあると思った	1	3%
相談するほどのことではないと思った	7	22%
セクハラだとは思わなかった	2	6%
その他(具体的に:)	2	6%
合計	32	

問19 男女共同参画社会の実現のために、行政にどのようなことを望みますか？

項目	回答
固定的な性別役割意識の解消のための学習・研修の充実	21
子どもからの男女共同参画に対する意識改革	57
男性の男女共同参画に対する意識改革	27
女性の能力向上のための学習・研修の充実	15
女性に対する暴力(セクハラ、DVなど)の根絶と被害者に対する救済対策	19
家庭や地域で男女が共に活動しやすい環境づくり	67
男女がともに働きやすい就労環境づくり	67
子育て・介護など仕事の両立のための支援体制やサービスの充実	74
女性の就労支援のための就業情報の提供や職業訓練の充実	18
男女が共に育児、介護休暇を取得しやすい環境づくり	57
企業や行政などの役職や管理職への女性の登用促進	11
女性の人権を守るための相談窓口を設置する	6
市職員に対し、男女平等について意識を改革する	9
民間との連携・協働	6
その他(具体的に:)	8